



2024.5.12 (SUN)

「明理の森の会」旧大町小・美化活動

大町小学校の閉校に伴い、旧PTA関係者を中心に「明理の森の会」を結成。一年を通じ、敷地内をはじめ旧校舎内の清掃、美化活動を行っています。



2024

4/27 (土) 令和6年度 総会

・会場：大町コミュニティセンター・大ホール
・時間：19:00～

大野センター長の挨拶のあと、令和5年度の事業、収支決算報告が行われました。引き続き令和6年度の事業計画、予算が審議され、いずれも満場一致で承認を頂きました。これからも地域の活動拠点として、そして生涯学習事業に加えて、より自由度の高い地域づくり活動や地域資源等を活用した収益事業なども推し進めてまいります。



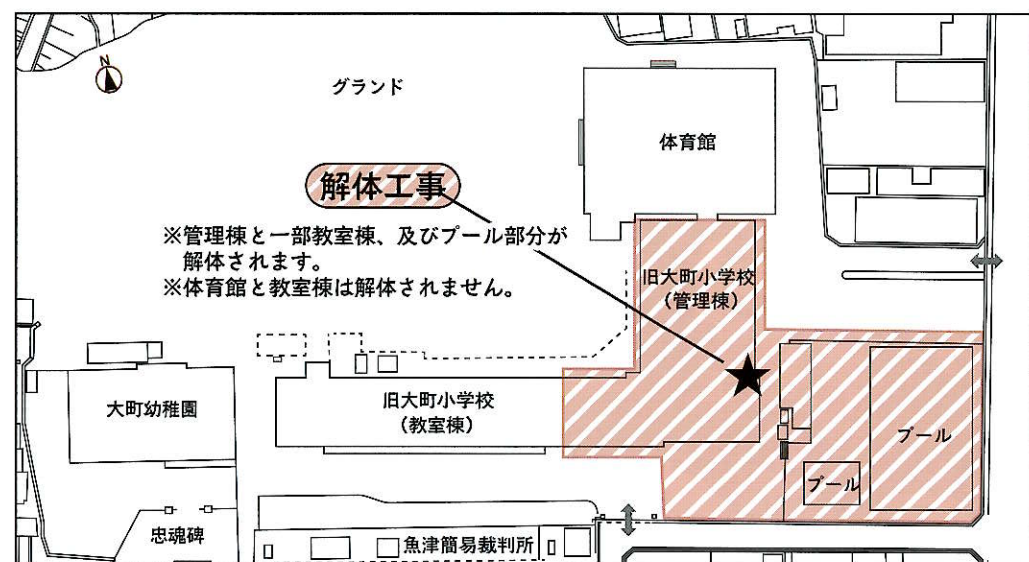
5/19 (日)

第29回 大町校下親睦ゴルフコンペ | 優勝・朝野裕信 | 次勝・岡本 正 | 三位・野田純夫

能登半島地震の影響を受け、土砂災害が発生した魚津国際カントリークラブ。復旧工事のため、変則ホールを採用している中、大町の精鋭22名が、日ごろ鍛錬を重ねた技と知力で果敢に難コースに挑みました。



● 旧大町小学校の利活用について ——— 大町コミュニティセンターの移築計画案



※解体工事は、令和6年9月1日までに仮囲い完了。以後、解体工事に入ります。

新大町コミュニティセンター【解体された跡地に多機能を有した施設として建設予定】

- 基本構想 — R6～R8.3月・地元と市で規模や機能を協議。
- 設 計 — R8年度・基本設計、実施設計。
- 建設工事 — R9年度・新コミュニティセンターの建設。
- 完 成 — R10年度・新コミュニティセンターの使用開始。

能登半島地震 2024.1.1 旧大町小・一次避難所の開設

2024年1月1日、午後4時10分に能登半島地下16kmで発生した内陸地殻内地震。気象庁発表のマグニチュードは7.6、内陸部で発生する地震としては日本でも稀な大きさの地震でした。



午後4時25分、旧校舎2階の職員室に避難所本部を設置し、市に報告。



避難してきた人の中から有志を募り、簡易段ボールベッドなどを準備活用。



旧校舎3階の教室を避難所として使用。最大でおよそ200名超の方が避難。



3階の調理室を授乳室として使用。



2階の本部にペット避難所を併設。



避難者に配給された水とビスケット。



一段落した避難所の様子。差し入れされたスープを頂く避難された方々。

※初めての避難所運営でしたが、暖房器具等の不足やテレビ・ラジオ等の情報入手設備の必要性、また、市との情報交換方法の確立など、課題が浮き彫りとなったのも事実です。これらを踏まえ、今後の避難所運営に今回の経験を生かせるよう準備や組織作りに努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

■ 避難所の清掃・後片付け 2024.1.14 (日)



1月14日(日)に避難所として使用した旧大町小学校の清掃・後片付けを行いました。床の清掃から始まり、使用した段ボール等の撤去・暖房器具やパイプ椅子等の返却まで、およそ2時間、参加した方々は熱心に作業をされていました。二度とこのような経験が無いように祈りながら。



● 能登門前町炊出し【大町GGMの会】2024.2.27(火)



【どんだん焼き】

【シヨウガ湯】



GGMの会有志6名が、門前町で「どんだん焼き」と上市町特産の「シヨウガ湯」を炊出ししました。諸岡公民館横で行った炊出しでは、避難されている60名の方々や、隣の門前東小学校の児童及び門前中学校の生徒さん、およそ300名に出来立てを食べていただきました。

GGMの会では、今後も自分たちが出来る範囲でこのようなボランティア活動を行っていこうと考えています。



2024年度 大町コミュニティセンター収支予算



収入の部

支出の部

項 目	2023決算額	2024予算額	摘 要
市交付金	まちづくり交付金	3,799,000	基礎交付
		0	人件費
	地域活性化応援加算	0	
	生涯学習事業費	400,000	市委託金
	大町土曜教室	143,000	県市委託金
	空家対策地域活動事業	22,000	0
	小 計	4,364,000	9,471,000
自主財源	住民負担金	1,551,600	センター費
	事業収入	302,400	参加者負担金等
	寄付金	310,000	運動会広告等
	雑収入	113,190	コピー代等
	繰越金	280,280	352,482
	小 計	2,557,470	2,250,000
合 計	6,921,470	11,721,000	

■ 2024年度 運営審議役員（旧運営審議委員）敬称略
 浦田孝子・金三津光夫・中川武志・松木正夫・盛本達男
 倉谷邦男・窪田美子・吉田一樹・渡辺とし子・滝本愛子
 平内幸典・山越智子・大野慎太郎

項 目	2023決算額	2024予算額	摘 要
事業費	生涯学習費	400,000	550,000 高齢者学級・公民講座・異世代交流
	大町土曜教室	143,000	143,000
	小 計	543,000	693,000
	広報活動費	48,454	50,000 広報誌発行ほか
	敬老会費	374,605	450,000
	運動会費	295,067	450,000
	おおまち祭費	67,105	100,000 会場設営準備費等
	まちづくり事業費	1,160,779	940,000 各種事業費
	空家対策調査活動費	57,142	35,000
	表彰・総会・活動費等	147,947	170,000 表彰記念品・研修活動費等
運営費	区長スレート作成	0	75,000
	防災備蓄品	0	300,000
	理事会	0	100,000
	施設解体に係る諸費用	0	150,000 まちづくり交付金繰越申請事業
	各 会 費	650,000	690,000 体育・文化振興会ほか
	地域活性化事業	0	500,000 地域活性化応援加算
	小 計	2,801,099	4,010,000
	報償費・人件費	1,915,840	6,069,000 旧区長報酬+人件費（R6～）
	各種運営費	668,009	567,300 会議、事務、光熱、通信、修繕費等
	保険料	172,350	172,350 公民館総合補償制度加入掛金ほか
費	負担金	40,000	40,000 市公運負担金
	慶弔費・その他	73,052	103,000 香典・見舞金
	雑費・予備費	7,638	66,350
	小 計	2,876,889	7,018,000
合 計	6,220,988	11,721,000	

令和5年度大町コミュニティセンター表彰

表彰されたのは地域振興や地域活性化に貢献された8名の方々です。おめでとうございます。



※岡さんは都合により欠席されました。

氏 名	業 績	推 薦 者
おか かつら 岡 桂	福祉推進委員として6年間、地域福祉に貢献されました。	大町地区 社会福祉協議会長
しもだ ひろし 下田 博	永年にわたり防犯組合理事として定例パトロールなど防犯活動に尽力されました。	大町地区防犯組長
てらだこうせい 寺田 宏世	永年にわたり釣りサークルの指導を通して地域児童の健全育成に貢献されました。	大町コミュニティセンター 指導員
にったあけみ 新田 朱美	福祉推進委員として6年間、地域福祉に貢献されました。	大町地区 社会福祉協議会長
やまぐちあけみ 山口 明美	福祉推進委員として8年間、地域福祉に貢献されました。	大町地区 社会福祉協議会長
あぶらもとこうき 油本 倖貴	将棋サークルとお茶サークルの活動をがんばりました。	大町コミュニティセンター 指導員
はせがわ りこ 長谷河 莉子	お茶サークル・釣りサークル・クッキングサークルの活動をがんばりました。	大町コミュニティセンター 指導員
はたけやまひろき 畠山 紘輝	将棋サークルと釣りサークルの活動をがんばりました。	大町コミュニティセンター 指導員